

歯を抜かない矯正治療

当クリニックの小児矯正は、矯正装置だけに頼らない、機能トレーニングを重視した新しい矯正治療です。

健全な成長発育をしてより健康になる



あごの健全な成長発育と健康な身体を！

今まで矯正治療では「歯があごの大きさに比べて大きくて並びきれないので歯を抜いて歯並びを良くする…」と言われて健康な永久歯を抜かれていました。

しかし実際は歯を抜かなくても歯がきれいに並ぶのです！

特に成長期のお子さんは、床矯正装置の歯を動かす力とお子さん自身の噛む力により、バランスのとれた健全なあごの発育も期待できるのです。したがって成長期のお子さんに、より効果がある矯正法といえます。

矯正装置は食事時や歯をみがく時、運動時などは外せます。矯正装置にはネジがついていて、これを3日に1回、また2日に1回程度巻いて歯を動かしていきます。

お子さんのあごは最近とくに、食生活、ならびに生活環境の変化で小さくなっていく(成長発育が少なくなっていく)傾向にありますので、今後さらに普及していく治療法といえます。

床矯正治療で治すのが困難な場合もありますが、これは噛み合わせ的な体の骨格的問題も含んでいる状況なので、従来の矯正法でも治すのは困難であるといえます(歯並びは、その人の体の状態のよってつくられる、歯並びだけの問題として考えにくいということです)

歯をきれいに並べることでよく噛める



小児矯正の費用について

費用については従来の矯正治療では技術料として多額の治療費がかかっていましたが、床矯正治療では矯正装置料としてわかりやすくし費用もより多くの方が受けられるよう身近な額に設定しています。

治療費は基本的に使った装置の数で決められ、ひとつの装置は60,000円+税です。

そしてほとんどの場合、片方のあごでは2～3個の装置で済みますので矯正初診料(30,000円)を入れて15万円弱、上下のあごを矯正したとしても30万円以下になります。

治療費のお支払も一括ではなく、装置が入ることになりますので、比較的患者さんのご負担も軽くなります。

矯正治療のながれ

step 1 カウンセリング



まず、患者さんの気になっているところを伺います。ご相談は無料です。

step 2 型取り



診断用模型を作るための型を取ります。

step 3 レントゲン検査



デジタルレントゲンを撮ります。

step 4 治療説明・プランニング



模型、レントゲン、噛み合わせなどから治療計画を立てます。この段階でおおよその治療費をご提案いたします。治療内容、費用ともに患者様にご納得いただけましたら、技工所に装置製作を依頼します。

step 5 トレーニング



チューブ噛みなど、矯正装置による矯正以外に自宅でもできるトレーニング法を提案します。

step 6 装置装着・治療



仕上がった矯正装置を装着します。矯正治療費はこのときにお支払いいただきます。ただし、その時装着する装置代だけです(例：側方拡大装置では6万円、上下では12万円です)。

step 7 治療・定期通院



定期的(大体1～2か月ごと)にチェックします。チェック時に調整料をいただきます